

## 神奈川県立産業技術短期大学校西キャンパスの再整備について

神奈川県立産業技術短期大学校（以下、短大校）西キャンパスの訓練実習棟及び共同訓練棟は、建築から50年近く経過し、老朽化による雨漏りや電気設備等の不具合が生じるとともに、耐震診断の結果、耐震性不足が判明したことから、設計施工一括発注方式による建替工事を実施した。

県の施設として初のZEB Ready（※1）を実現した建物となっている。

### ※1 ZEB Ready

「ZEB」（年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロ又はマイナスの建築物）を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物

## 1 短大校西キャンパス概要

短大校西キャンパスでは、事業主等が行う職業訓練及び技能検定の実施など、建築関係を中心とするものづくり分野の人材を育成している。

また、短大校西キャンパスの再整備に合わせ、東キャンパスに設置している人材育成支援センター（※2）を西キャンパスに移転し、「職業訓練推進員」を新たに配置することにより、中小企業が自ら行っている、ものづくり分野の職業訓練について、効果的に実施することができるよう、助言・指導を行うなど、人材育成支援機能をさらに強化していく。

新たな施設は、約140㎡～約500㎡の実習場を5室整備し、教室や倉庫等も整備している。さらに、利用者の利便性を確保するため駐車場を80台以上整備し、また、女性専用の更衣室を確保するなど、利用環境の向上を図った。

### ※2 人材育成支援センター

公共と民間が連携し、社会全体で職業能力開発を推進するための中核機能として、短大校に設置。公共と民間が共同して職業訓練カリキュラム等の開発・調査研究等を行い、就職に結びつく能力開発や効果的な従業員教育が実施できるよう支援している。

### 【施設概要】

鉄骨造、2階建て  
建築面積 2,719.58㎡  
延床面積 3,327.89㎡

## 2 スケジュール

令和4年12月 工事完成  
令和5年1月 供用開始  
令和5年2月 竣工式

